

令和5年度 脳卒中 認定理学療法士 臨床認定カリキュラム研修会

運営: ちゅうざん病院
協力: 宜野湾記念病院

対象者: 脳卒中認定理学療法士の取得を目指す登録理学療法士

募集人数: 10名(最少催行人数 2名)

開催方法: ビデオ上映+ディスカッションを予定

必須科目、選択科目: 1コマ90分、全20コマ

受講料: 20,000円(全20講義) 1講義あたり 1,000円

場所: ちゅうざん病院 5階ホール
県内離島・県外の方はオンライン(ZOOM)
で対応可

日程: 2023年9月~11月まで (毎週土曜日)
①9月2日、②9月9日、③9月16日(土)、④9月30日、
⑤10月7日、⑥10月14日、⑦10月21日
⑧10月28日、⑨11月4日、⑩11月11日

時間: 14:00~17:15 (2コマずつ実施)

必須	正常な構造・機能と疾病の基礎	古謝 帝*
	医学的診断と治療介入	大城 拓真*
	理学療法介入の意義と理学療法士の役割	千知岩 伸匡*
	疾患によって生じる障害とその評価および予後予測	大城 拓真*
	脳卒中後の運動機能障害に対する理学療法	渡嘉敷 里子
	脳卒中後の高次機能障害に対する理学療法	佐藤 圭祐
	脳卒中後の活動・参加制限に対する理学療法	武富 新太郎*
	早期離床と合併症予防のためのリハビリテーション	尾川 貴洋
	機能回復と日常生活活動自立に向けた回復期理学療法	上江洲 隆盛*
	在宅生活の充実と社会参加促進のための生活期理学療法	藤本 悠太*
	終末期における理学療法	久貝 博文*
	自立支援や疾病管理の補助具、機器とその活用	藤本 悠太*
	発症予防、重症化予防、再発予防	久貝 博文*
	患者・家族教育の意義とその方法	金城 英典*
社会資源の活用	與儀 奈美*	
選択	脳画像評価の実際	中山 雄稀*
	リスク管理の実際	中山 雄稀*
	歩行再建の実際	湊川 孟典*
	装具療法の実際	佐藤 圭祐
	予後予測の実際	花城 範行*

佐藤 圭祐: 神経専門理学療法士、修士(保健学)
日本神経理学療法学会沖縄地方会代表

尾川 貴洋: 愛知医科大学リハビリテーション医学講座 教授
リハビリテーション科専門医

申込URL

<https://forms.gle/jHMYshALsEU7J6vSA>



こちらからも申し込み可能です

〆切: 2023年8月18日終日

お問い合わせ先
臨床教育研究センター 白石涼
chuzan.ryo@gmail.com



ちゅうざん病院

* 日本理学療法士協会 認定理学療法士資格のいずれかを取得(脳卒中、地域理学療法、循環)